



2010～2011年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2010～2011年度
国際ロータリー・テーマ

地域を育み、
大陸をつなぐ

国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

国際ロータリー2720地区 **中津平成ロータリークラブ**

会長 青木 秀暢 幹事 土居 孝信 会報担当 二反田新一 永松 浩 クラブ広報委員長 大和 裕武

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

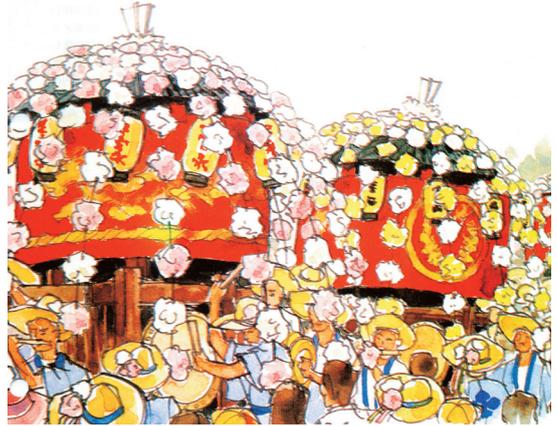
e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1011回例会 平成23年2月3日(木)

●本日の例会プログラム ゲスト卓話「やかた田舎の学校」
部長 屋形 徹氏

◎次回例会プログラム ゲスト卓話「バングラデシュ図書館建設」
実行委員会 委員長 中家章智氏



前回(1010回例会)の記録

平成23年1月27日(木)

■ゲスト

東九州龍谷高校
バレー部
大木正彦総監督

■ビジター

山本洋一郎君(中津RC)

■出席報告

会員数 25名
免除者数 1名
対象者数 24名
本日出席者 18名
欠席者数 6名
出席率 75.00%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 10名

メイクアップ 6名

欠席者 4名

修正出席率 58.33% → **83.33%**

●メイクアップ

若松、永松(達)、熊谷、永松(浩)(中津中央RC)
江淵、矢頭(中津RC)

●欠席者

川崎、出納、渡邊、長野(修)

◎ロータリーソング それでこそロータリー

◎会長の時間 会長 青木秀暢

今日はちょっとロータリーの友について話をしたいと思います。

1952年(昭和27年)4月、第60地区の大会が開催され、同年7月に迎える新年度から、日本のロータリーは、東日本と西日本の2地区に分割されることになりました。この大会で日本のロータリアンが、2地区に分割されてからも、緊密に連絡を取り合い、情報を共有化するための機関紙として、2地区共通の雑誌「ロータリーの友」を発行することが企画されました。創刊は1953年1月で、1972年1月号から、左から開けると横書き、右から開けると縦書きの現在のようになりました。1979年7月号から、1年間の試験期間を経て、国際ロータリー公式地域雑誌となりました。公式地域雑誌の要件の1つに「新年度の7月号表紙にRI会長の写真を掲載すること」があり、1979年7月以後RI会長の写真が掲載されています。



また創刊50周年を迎えるに当たり紙面の一新が検討され2002年7月号から、それまでのB5判サイズがA4に変更され、カラー写真も多数取り入れられるようになりました。

◎幹事報告 二反田元幹事

●例会変更 湯布院RC

●週報受理 天草中央RC、本渡RC、中津中央RC

●報告事項

・中津RC、中津中央RCより2月度例会プログラム届く
・八代南RC「創立35周年記念式典」案内

●理事会報告

・新入会員 宇都宮監浩君

・ガバナー公式訪問時の写真、印字ミスのため再配布

・他クラブ周年行事 全員登録のお願い

大分中央RC (2011年2月20日)

豊後高田RC (2011年3月26日)

玖珠RC (2011年5月15日)





2010～2011年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei

2010～2011年度
国際ロータリー・テーマ地域を育み、
大陸をつなぐ

宇佐2001RC (2011年5月15日)

◎例会の食事メニュー ステーキ丼ランチ



◎委員会報告 なし

◎新入会員入会式

氏 名：宇都宮 監浩
 年 齢：34歳
 住 所：築上郡吉富町
 事業所名：有限会社ワークス
 事業所所在地：中津市中央町2-2-4
 職業分類：内装業
 職業上の地位：専務取締役



◎ニコニコボックス 担当：クラブ管理運営委員会

○永松(達)会員

本日入会された、宇都宮さんご入会おめでとうございます。

○辛嶋会員

大木先生、東九州龍谷高校の全国優勝おめでとうございます。

私は「暴力絶滅推進協議会」会長をさせていただいてますが、「保護司会」と「少年警察ボランティア協会」と共に協同で事業を計画してましたところ、「安全安心のまちづくり推進会」も一緒にとのことで先週、4団体合同での講演会を落語家の桂才賀さんを招いて行いました。大変好評を得ました。

○長野(修)会員

宇都宮さん、入会おめでとうございます。私と、川崎さんがスポンサーとなります。職業が内装業です。皆さんも何かの折にはどうぞよろしく願いいたします。

○加来会員

大木先生、本日はどうぞよろしく願いいたします。私は先生の教え子のバレーボールでオリンピックにも出場した高柳選手と南高で同級生です。

先週、パソコンが急に壊れてしまい、慌てましたがすぐに新しいものに乗せ替えが出来て事なきを得ました。

○岩淵会員

新しい会員が入会されました。これからも若い力で中津平成RCを盛り上げて行ってもらいたいと思います。ニコニコありがとうございました

◎ゲスト卓話

「東九州龍谷高校」

バレー部 大木正彦総監督



大木正彦氏は地元中津市・大分県のスポーツ界において、輝かしい功績を持っています。今年1月、東九州龍谷

高等学校バレー部が、高校女子として史上初の4連覇を達成したニュースは、多くの人に感動を与えてくれました。

大木先生は「スポーツも会社経営も人生も、世の勝利者となるためには、秘訣がある。」と話され、これまで、教師として、またバレーボール部の監督として多くの人材を育ててこられた指導者としての体験談を語られました。

会員一同、人生の師としての熱い思いにあふれた話に、感動し、共感いたしました。

【大木正彦氏のプロフィール】

■学歴

昭和34年 東京教育大学体育学部卒業

■略歴

昭和36年 大分市立上野ヶ丘中学校勤務
バレーボール部年間全勝を達成

昭和38年 大分県立中津南高等学校20年勤務

昭和47年 全国高等学校選抜大会初優勝を達成

昭和51年～52年

NHKテレビスポーツ教室を担当

昭和58年 扇城高等学校(現東九州龍谷高等学校)へ
転職

全国高等学校体育大会優勝 4回

全国高等学校選抜大会優勝 5回

国民体育大会優勝 5回

計 優勝14回

これまでに18名の全日本選手を育て上げた。

【東九州龍谷高等学校女子バレー部】

インターハイで扇城時代を通じて4度優勝しているほか、全国高等学校バレーボール選抜大会で扇城時代を通じて5度優勝、2005-10年まで6年連続ベスト4以上の成績を誇り、2008-10年には3連覇を達成している。2009年の黒鷲旗においては、V・プレミアリーグのパイオニアにセットカウント1-3で敗れはしたものの1セットを取る健闘を見せた。また天皇杯・皇后杯ではV・プレミアリーグのNECをセットカウント3-2で、パイオニアをセットカウント3-1で下して準決勝に進出した。2011年の全日本バレーボール高等学校選手権大会で優勝、インターハイは2009年まで選手権大会を兼ねたため選手権としては5度優勝、「春高バレー(2010年までは選抜大会を指した)」としては4連覇となった。

